

公益財団法人日本スケート連盟
組織運営の強化に関する人材の採用及び育成に関する計画

1. (目的)

本計画は、公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）が、我が国におけるスケート競技界を統括し代表する団体として、スケートの普及振興を図り、もって国民の心身の健全な発達に寄与することを目的とし、そのために健全で持続可能な組織運営を実現すべく、組織運営の強化に資する人材の採用及び育成について、基本方針および実施事項を定めるものである。

2. (ビジョン)

- (1) 本連盟は、「より強く、より盛んで、より愛されるスケート競技の明るい未来の実現」のため『スケート王国ニッポンの樹立』というビジョンを掲げており、スケートをする人、見る人、支える人、それぞれがスケートを楽しむことで、人々に元気を与え、地域社会の活性化、さらには豊かな社会の実現を目指している。
- (2) 人材の採用及び育成は、本連盟の目的およびビジョンに共感し、公益的使命を自らの役割として理解する人材を基盤として行うものとする。

3. (人材採用の基本方針)

- (1) 本連盟は、組織運営の強化を図るため、専門的知識や業務遂行能力に加え、人間性および協調性を重視した人材の採用を行う。
- (2) 人材の採用にあたっては、次に掲げる要素を総合的に評価するものとする。
 - ① 本連盟の目的およびビジョンへの共感
 - ② 公益法人としての使命理解および高い倫理観
 - ③ 組織運営等に関する基礎的な理解または専門性
 - ④ 組織や事業を支える役割にやりがいを見だし、周囲と協調しながら職務を遂行できる姿勢
 - ⑤ 関係者との円滑なコミュニケーション能力
- (3) 採用にあたっては、業務遂行能力のみならず、将来性および組織への貢献意欲を含め、総合的な観点から判断するものとする。

4. (人材育成の基本方針)

本連盟は、理念およびビジョンを實踐できる人材の育成を目的として、計画的かつ体系的な研修（コンプライアンス研修、専門スキル研修等）および各種育成施策（OJT、外部セミナーへの参加支援等）を実施する。

5. (職場環境の整備)

本連盟は、採用した人材がその能力を最大限に発揮できるよう、多様な働き方への対応やハラスメントの防止など、安心・安全で適切な職場環境の整備に努める。

6. (意見聴取および見直し)

本計画の策定および見直しにあたっては、役職員等から幅広く意見を聴取し、組織の実態に即した不断の改善を図るものとする。

以 上